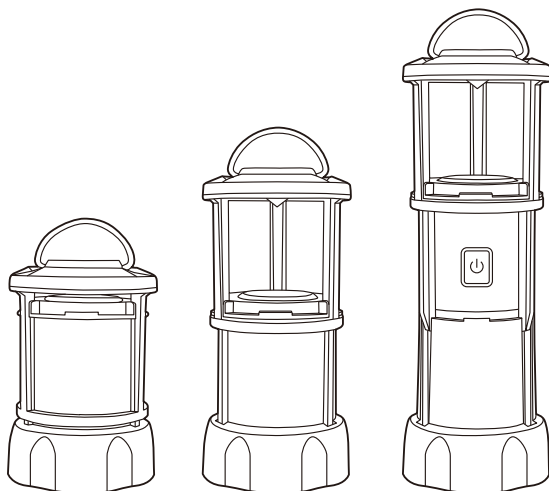


# ストレッチポータブルランタン

## 取扱説明書



このたびは「6350ストレッチポータブルランタン」をお買い上げいただきありがとうございます。お使いになる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。本書は保証書を兼ねていますので、紛失しないよう大切に保管してください。誤った使用により生じた損害に関しましては、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

※商品改良のため、予告なく商品の仕様が変更されることがあります。

### ⚠ 警告

- 小児に手の届かないところに保管してください。
- LEDランタンは直視しないでください。視力障害の原因になります。
- 本製品を分解・修理・改造しないでください。発火したり異常作動するおそれがあります。
- 携帯時や保管中に、不用意にスイッチが押されてオンにならないようご注意ください。
- 防水仕様ではありません。雨、シャワーなどの少量の水溜には問題ありませんが、水中などに水没させることは絶対におやめください。(保護等級:IPX4 防沫型)
- 商品を長期間ご使用にならない場合や長期間保管する場合は乾電池を抜いてから保管してください。そのまま放置すると、液漏れ、腐食、発火、故障などの原因となります。
- 乾電池は、古いものと新しいものを混ぜたり、アルカリ電池とマンガン電池を混ぜて使用しないでください。

※ケガや故障の原因になりますので、上記を必ずお守りいただいた上でご使用ください。

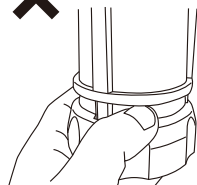
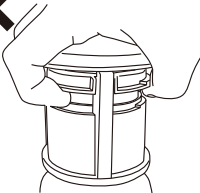
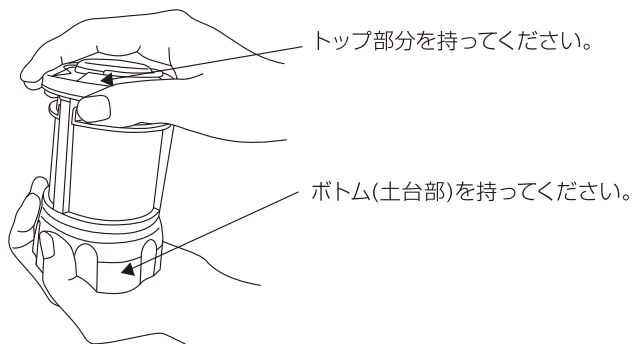
## 使用上の注意



注意

伸縮時は必ずヘッド部とボトム部を持ってください。

●当製品は②トップ部と④ボトム(土台部)を上下に伸縮することで⑥LEDチップが点灯・消灯いたします。必ずトップ部分とボトム(土台部)部分を持って上下運動をさせてください。この上下の伸縮運動の際、指を詰めないようにご注意ください。

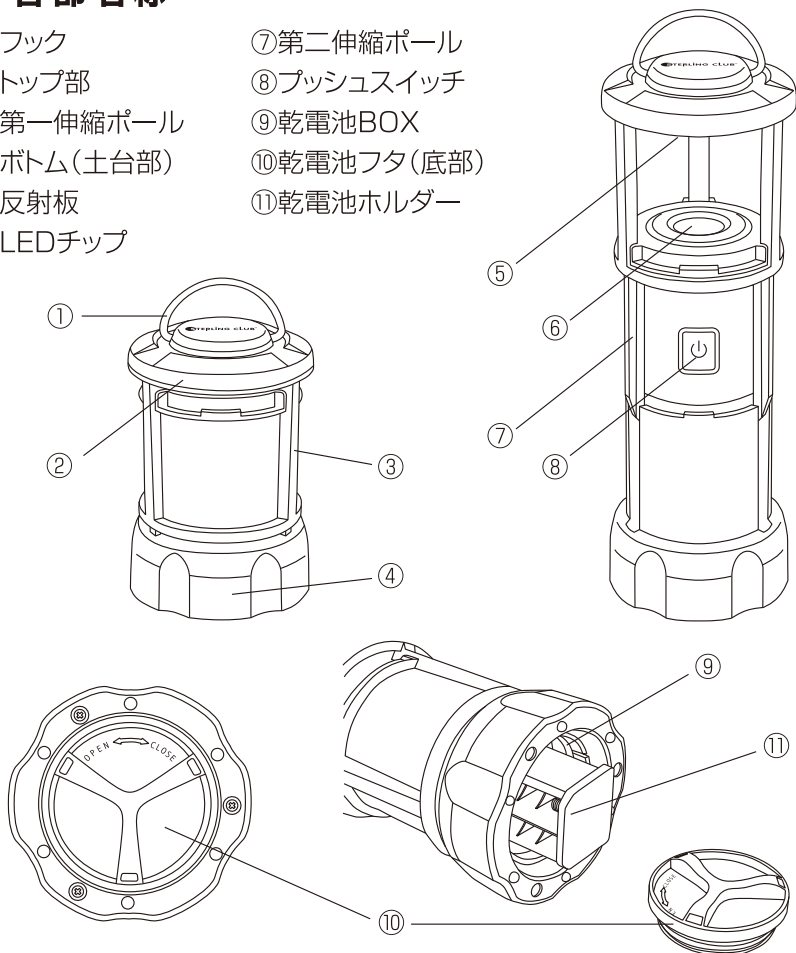


# 1 基本機能

- トップ部とボトム部を上下に伸縮することでランタンを点灯・消灯いたします。
- LEDチップ (Philips製LEDチップ4個)
- LEDランタンは強・中・弱の3段階の点灯が可能。
- 保護等級: IPX4 (防沫型)

# 2 各部名称

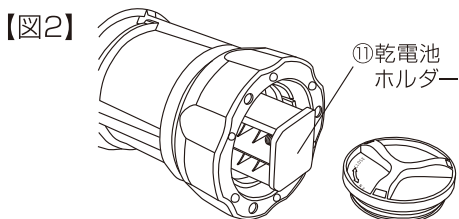
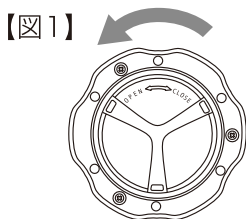
- |           |            |
|-----------|------------|
| ①フック      | ⑦第二伸縮ポール   |
| ②トップ部     | ⑧プッシュスイッチ  |
| ③第一伸縮ポール  | ⑨乾電池BOX    |
| ④ボトム(土台部) | ⑩乾電池フタ(底部) |
| ⑤反射板      | ⑪乾電池ホルダー   |
| ⑥LEDチップ   |            |



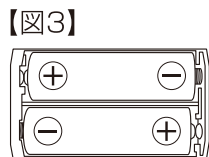
### 3 乾電池の入れ方

- 本体底部に乾電池BOXの回転式のフタがあります。
- 乾電池フタにOPEN  $\longleftrightarrow$  CLOSEの表示があります。

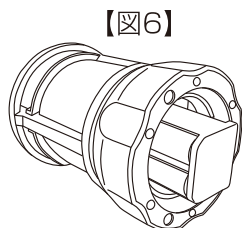
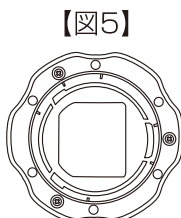
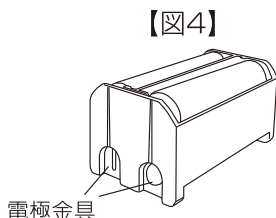
1. ⑩乾電池フタを「OPEN」の方向に回転させて開いてください。【図1】
2. ⑪乾電池ホルダーを抜いてください。【図2】



3. 単3乾電池を4本セットしてください。【図3】  
(両面とも図のような方向に入れてください。)



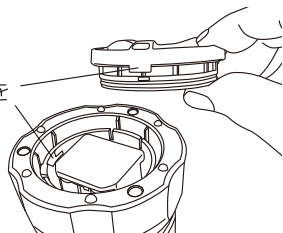
4. ⑪乾電池ホルダーの電極金具がある面を奥に入れてください。【図4】  
⑨乾電池BOXが台形の形をしていますので、その形に合わせて入れてください。【図5】【図6】



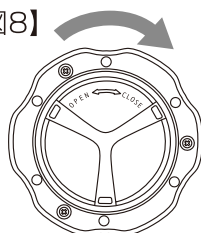
5. ⑩乾電池フタを閉めます。  
⑨乾電池BOX内にある溝と⑩乾電池フタの側面にあるツメを合わせます。  
【図7】(⑨乾電池BOXと⑩乾電池フタに左右両方の2箇所にあります。)  
⑩乾電池フタのツメを⑨乾電池BOXのグレーシリンダーの溝(凹部)に合わせてください。  
⑩乾電池フタを押し込みながら、「CLOSE」の方向に回転させるとフタを閉めることができます。【図8】

【図7】

乾電池BOXのツメと  
グレーシリンダーの溝を  
あわせませす。



【図8】



### ⑩乾電池フタの側面のツメについて【図9】

◎1箇所目は乾電池フタに表示しているOPEN↔CLOSEの↔部分の中心の裏側面にツメがあります。

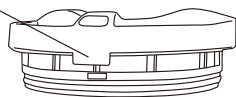
◎2箇所目は180°反対側にあります。

### ⑨乾電池BOX側の溝について【図10】

◎①乾電池ホルダーを収納しているグレーシリンダーの2箇所に溝(凹部)があります。

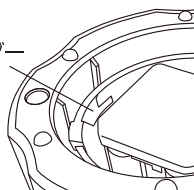
【図9】

乾電池フタ  
のツメ



【図10】

グレーシリンダー  
の溝

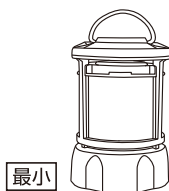
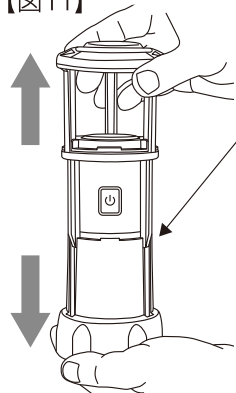


## 4 LEDランタンの点灯について

②トップ部と④ボトム(土台部)を持ち、上下に引っ張り上げると2段階で引きあがります。【最大】まで引きあげるとLEDランタンが強で点灯します。【図11】

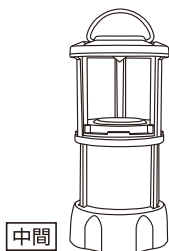
【図11】

引き伸ばす時、この部分に  
ロックがかかるまで、  
伸ばしてください。



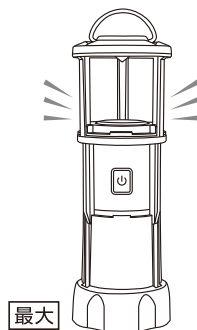
最小

LEDランタンは  
点灯しません。



中間

LEDランタンは  
点灯しません。



最大

LEDランタンが強  
で点灯いたします。

## 5 LEDランタンの使用方法

4.LEDランタンの点灯についての「最大」の状態に引きあげると強点灯いたします。

- 1.⑧プッシュスイッチを押すとLEDランタンが中点灯に切り換わります。もう一度押すとLEDランタンが弱点灯に切り換わります。
- 2.点灯モードは「強点灯」→「中点灯」→「弱点灯」→「強点灯」→の順番に切り換わります。
- 3.LEDランタンを消す場合は2通りの方法があります。
  - 1.「最小」の状態に収納するとLEDランタンが消えます。
  - 2.「最大」の状態⑧プッシュスイッチを2秒以上押し続けるとLEDランタンが消えます。
- 4.「最大」の時、LEDランタンが消灯している場合⑧プッシュスイッチを押すとLEDランタンが点灯します。



※ヘッド部を収納する際は、指を詰めないようにご注意ください。

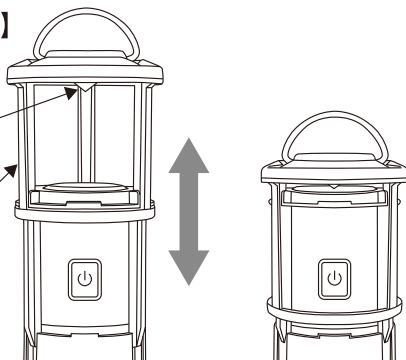
## 6 反射板について

4.LEDランタンの点灯についての「最大」の状態から②トップ部と③第一伸縮ポールを上下に伸び縮みさせると⑤反射板により明かりの方向が変わります。お好みの位置でご使用ください。【図12】

【図12】

ヘッド部の下に  
反射板があります。

「最大」状態からヘッド部と第一伸縮ポールを上下にすることで、灯りの調整が出来ます。



## ○仕 様

- 3W LEDチップ (Philips製LEDチップ4個)
- 電 源：単3乾電池4本使用(別売り)
- LEDランタン：(強)、(中)、(弱)の3段階点灯。
- 明 る さ：(強)65ルーメン、(中)23ルーメン、(弱)3ルーメン
- 連続点灯時間：(強)18時間、(中)30時間、(弱)160時間  
※アルカリ電池使用時
- 保 護 等 級：IPX4(防沫型)
- 材 質：ABS樹脂、フック:ステンレス
- サ イ ズ：78×78×225(最大時)mm  
(中間時163mm 最小時115mm)
- 重 量：215g
- 使 用 温 度：-10~40℃

## ⚠ 警 告

- 電池の極性(+/-)の方向を間違わないこと。
  - 規格の異なる電池は使用しないこと。
  - +/-をショートさせたり、ネックレスなどの金属製のものと一緒に携行、保管しないでください。
  - 長時間ご使用にならない場合は、乾電池を本体から抜き取って下さい。そのまま放置しますと、液漏れ、腐食、発火、故障などの原因となります。
  - 電池の液漏れや、異臭があった場合は、漏れた液に引火するおそれがありますので、すぐに火気から遠ざけて下さい。
- ※上記の様な状態で電池をセットすると、液漏れ、発熱、発火及び本体の故障の原因になりますので絶対にやめて下さい。間違った方法でのご使用による事故には、製造者及び販売者は責任を負いかねます。

## 防水性能について

- 本機は保護等級IPX4(防沫型)に相当します。(あらゆる方向からの水の飛沫による有害な影響がないこと。)
- 雨やシャワーなどの少量の水溜りには問題ありませんが、大量の水がかからない様にしてください。
- 水中や浴槽・プールなどに水没させることは絶対におやめください。